

駒ヶ根民報

No.1407
2018,12,9
日本共産党
駒ヶ根市委員会
TEL 83-2969

駒ヶ根市議会12月定例会開会 専決処分、条例、補正予算など10件

12月3日から、第6回市議会定例会が始まり、会期は12月20日までの18日間です。議案は、専決処分報告1件、条例4件、補正予算4件、事件1件です。追加議案も予定されています。

専決処分の報告は、草刈り機で除草作業中の物損事故に伴う損害賠償で報告を聞きおくとしました

条例の改正では

市税条例で、移転型事業の対象になる固定資産税を5年度分に限り免除するもの。

屋外広告物に関する条例の改正は、屋外広告物等の、劣化及び損傷の状況の点検を行わなければならないとするもの。

駒ヶ根市印鑑の登録及び証明に関する条例の改正は、個人番号カードについて、新たに利用する利用者証明用電子証明書に関する規定の追加。

手数料徴収条例の改正は、多



機能端末機から交付する戸籍の全部事項証明及び個人事項証明並びに所得に関する証明に係る手数料の額を定めるもの。いわゆるマイナンバーカードを使えば手数料が50円安くなる。

一般会計補正予算

補正予算第5号は、台風21号及び24号による災害復旧事業費の追加による補正で、5805万円です。開会日に可決しました。

補正予算第6号の主なものは、更生医療給付、障がい者の身体上の障がい除去したり、障がいの程度を軽減したりするための医療費を給付します。

対象者が増えたため、700万円増額します。

大田切地区の水路改修工事に、800万円の増額。

屋外広告物改善事業、基準を満たすよう取り組んだ事業者等に補助を行う。691万円の増額。

病児保育事業、病気の治療中や回復期にある児童を一時的に預かる事業で、利用者が増えているため900万円の増額。

全国中学校体育大会、新体操選手権大会に出場した選手及び北信越中学校駅伝競走大会に出場する選手に対して85万3千円補助。

ふるさと融資制度を利用して貸し付けを行った企業の財

務改善に伴い、貸付金の全額返済を行ったため、貸付金の財源である起債の繰り上げ償還を実施、1億1739万8千円。

職員人件費、人員構成の変動により、2618万4千円の増額。

介護保険特別会計への繰り出し金376万7千円の増額。予備費として、除雪対策等に備えて2000万円の増額。

水道事業会計は、配水管修繕事業費の追加に伴う補正で、800万円。

公の施設の指定管理者の指定については、平成31年度からの指定で、10件、30施設。このうち現在からの変更は、高砂園が身障協から社会福祉

協議会に、こまくさの湯がトヨタエンタープライズから、株式会社大成になります。

請願では、2件

◎上伊那の高校再編を早急に進めないように求める請願書。
◎性的少数者の人権保護と認知教育の充実の請願。

陳情では、3件

◎安全・安心の医療費・介護の実現と夜勤交代制労働の改善を求める陳情。
◎沖縄に寄り添う米軍基地の負担軽減は、辺野古新基地建設の中止が唯一の解決策です。
◎消費税率10%への増税中止の意見書を提出することを求める陳情書。

駒ヶ根市議会

第6回(12月)定例市議会日程

- 12月 3日(月) 市議会開会 提案説明、質疑
- 11日(火) 一般質問、6人
- 12日(水) 一般質問、4人

午前10時頃、竹村誉議員

- 1、中沢メガソーラーの事業は、安全・安心が担保された協定に
- 2、高校生徒の後押しを
- 3、高齢者に思いやりのある施策の充実を

午後3時頃、坂本裕彦議員

- 1、消費税増税による予算編成への影響は
- 2、公営住宅の今後の対応は
- 3、子どもの学習環境向上の推進を

- 12月 13日(木) 総務常任委員会
- 14日(金) 建設産業常任委員会
- 17日(月) 教育民生常任委員会
- 20日(木) 本会議 質疑 討論 採決

駒ヶ根民報 発行募金に 今年もご協力お願いします

例年読者・支持者の皆さんにご協力いただいています、「駒ヶ根民報」発行募金を今年もよろしくご協力致します。募金袋に新聞集金時などに、できればお渡しいただければ幸いです。